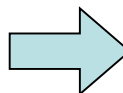


H28年度

平成29年3月14日

○甲府・中巨摩地区初期救急二次救急医療に関する意見交換会
(甲府・中巨摩医師会、市立甲府病院、甲府共立病院、山梨大学医学部
付属病院、県立中央病院、中北保健所出席)において、今後の救急医療
体制整備の方向性について協議

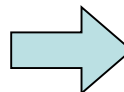


○初期救急医療の強化により二次救急の負担を軽減
甲府・中巨摩地区を核とした医療資源・財源・システムの集約化により
緩やかな広域的な初期救急医療体制整備を行うことについて合意

H29年度

H29年度上半期

○救急医療体制検討のためのワーキンググループ会議
○救急医療体制検討のためのワーキンググループ体制検討部会
○市町担当課長会議
等において、初期救急医療体制整備について協議



甲府・中巨摩地区の準夜帯における初期救急医療体制において
甲府市医師会救急医療センターを拠点として、医療資源・財源・システ
ムの集約化を図ることにより、緩やかな広域的な初期救急医療体制整
備を行う方向で調整

H29年度下半期

上記会議による検討に加え
○南アルプス市健康医療体制の在り方検討会
により南アルプス市内病院拠点化について検討



甲府市医師会救急医療センター・中巨摩地区それぞれ1か所を
拠点として集約化・広域化することにより初期救急医療体制の強
化を図ることとした
(中巨摩医師会は中巨摩救急対応センター(仮称)設置を希望)

H30年度

○広域化・集約化に向けた意向調査を実施
・甲府・中巨摩地区の準夜帯における初期救急医療に関する意向調査
①H30年4月 対象:甲府・中巨摩地区内診療所の管理者及び勤務医(一部病院含む)
②H30年12月 対象:二次救急輪番病院

- ①4月調査結果
回収率:67%(送付医療機関数297機関 回収医療機関数199機関)
回収者数:216名
結果:広域化・集約化について75%が「緩やかにまたは早急に進める」
救急医療の拠点について
51.6%が「甲府市医師会救急医療センター」
21.8%が「南アルプス市内病院」とする考え(複数回答)
②12月調査結果については、次回救急医療体制検討のためのワーキング
グループ会議で報告予定

○現在は、甲府市医師会救急医療センター・南アルプス市内病院それぞれ1か所を拠点として、初期救急医療体制を広域化・集約化することについて一定の合意を得ている(南アルプス市病院を拠点にすることについては、新たな救急医療体制が出来るまでの暫定的措置)

○今後は関係機関内それぞれで意見集約を図った後、診療所・病院の意向調査結果を基に新たな救急医療体制について検討していく

平成30年度 中北地域救急医療体制整備取組状況

年月日	会議開催概要	今後の方向性等
平成30年 4月16日	救急医療体制に関する市町担当課長会議 ・今後の体制整備に向けた進め方の協議 ・「甲府・中巨摩地区の準夜帯における初期救急医療に関する意向調査」内容検討	・課題を踏まえ、効率的かつ効果的・実現可能な体制構築のため医療資源や財源の集約化及び広域化(甲府市医師会救急医療センター・南アルプス市内病院の2拠点化)を含めた初期救急医療体制検討を進める。
4月27日	甲府・中巨摩地区の準夜帯における初期救急医療に関する意向調査の実施	
5月11日	甲府地区二次救急来院患者調査及びかかりつけ患者数調査の実施の実施	
6月22日	救急医療体制に関する市町担当課長会議 ・今後の体制整備に向けた進め方の協議 ・「甲府・中巨摩地区の準夜帯における初期救急医療に関する意向調査」結果(速報)報告	・課題を踏まえ、効率的かつ効果的・実現可能な体制構築のため医療資源や財源の集約化及び広域化(甲府市医師会救急医療センター・南アルプス市内病院の2拠点化)を含めた初期救急医療体制検討を進める。
6月28日	平成30年度第1回中北地域保健医療推進委員会 ・今後の体制整備に向けた協議経過の報告 ・「甲府・中巨摩地区の準夜帯における初期救急医療に関する意向調査」結果(速報)報告	
7月9日	甲府医療圏における準夜帯初期救急医療に関する意向調査概要の意見交換会(甲府市医師会) ・「甲府・中巨摩地区の準夜帯における初期救急医療に関する意向調査」結果(速報)報告 ・救急医療体制整備に関する意見交換	
8月28日	救急医療体制に関する市町担当課長会議 ・救急医療普及啓発に係る検討	
9月3日	第13回救急医療体制検討ワーキンググループ会議 ・「甲府・中巨摩地区の準夜帯における初期救急医療に関する意向調査」結果報告 ・新たな救急医療体制についての検討	・甲府市医師会救急医療センター・南アルプス市内病院の2拠点化について、それぞれの組織で検討し、一定の結論が出た後に具体的な協議を進める。
10月18日	救急医療体制に関する市町担当課長会議 ・各市町状況確認	
12月17日	甲府・中巨摩地区の準夜帯における初期救急医療に関する病院意向調査の実施	
平成31年 1月17日	救急医療体制に関する市町担当課長会議 ・2019年GW10連休に係る対応について	
3月4日	救急医療体制に関する市町担当課長会議 ・2019年GW10連休に係る対応について	

○南アルプス市における初期救急医療体制の検討

平成30年 5月29日	第3回南アルプス市健康医療体制の在り方検討会 ・南アルプスにおける初期救急体制の検討	・南アルプス市内病院を拠点化することについて具体的な検討を進める。
8月27日	第4回南アルプス市健康医療体制の在り方検討会 ・南アルプスにおける初期救急体制の検討	・平成31年度もしくは32年度からの実現に向け検討を進める。
平成31年 3月4日	第5回南アルプス市健康医療体制の在り方検討会 ・南アルプスにおける初期救急体制の検討	・来年度体制の確認と今後の検討

「新たな救急医療体制(案)」の方向性

○初期救急の強化及び二次救急の負担軽減

⇒甲府・中巨摩地区を核とした医療資源・財源・システムの集約化により、緩やかな広域的な初期救急体制整備を行う。

平成29年度 中北地域救急医療体制整備取組状況

平成29年3月14日

○甲府・中巨摩地区初期救急二次救急医療に関する意見交換会

・今後の体制整備の方向性について協議 ・広域化・集中化について合意

⇒ その後、救急医療体制WG会議や市町担当課長会議等で具体的な検討開始

年月日	会議開催概要	今後の方向性等
平成29年 6月12日	救急医療体制に関する市町担当課長会議 ・今後の体制整備に向けた進め方の協議	・課題を踏まえ、効率的かつ効果的・実現可能な体制構築のため医療資源や財源の集約化及び広域化を含めた初期救急医療体制検討を進める。
6月29日	平成29年度第1回中北地域保健医療推進委員会 ・今後の体制整備に向けた協議経過の報告	
7月3日	第12回救急医療体制検討ワーキンググループ会議 ・新たな救急医療体制(案)の方向性の検討 ・部会(体制検討部会・財政検討部会)を設置し検討開始	・新たな救急医療体制の方向性(甲府・中巨摩地区の初期救急医療体制の広域化・集中化)について合意。 ・部会の設置を行い具体的な検討を進める。
8月4日	救急医療体制検討ワーキンググループ第1回体制検討部会 ・具体的な体制の検討	・今後の方向性について、関係機関の合意が得られないため、内部調整を進める。
8月31日	救急医療体制検討のための意見交換会 ・甲府市医師会、中巨摩医師会、市町、保健所で協議	・各医師会において今後の救急医療体制の方向性について再度検討を行う。
9月13日	中巨摩地区救急セミナー(古屋所長 講演) ・現在の救急医療体制や進捗状況について説明	
10月10日	救急医療体制に関する市町担当課長会議 ・今後の方向性の統一化	・南アルプス市における初期救急医療体制の検討
10月17日	救急医療体制に関する打合せ(中巨摩医師会) ・中巨摩医師会における救急医療に関する考え方の確認及び「新たな救急体制(案)の提案	・医師会内で新たな救急医療体制について意見集約を図る。
12月12日	救急医療体制に関する市町担当課長会議 ・今後の方向性の統一化	・関係機関の意見調整を進める。
12月19日	救急医療体制に関する打合せ(甲府市医師会) ・初期救急医療体制整備の検討	・初期救急センターの体制強化のための検討を行う。
平成30年 3月15日	平成29年度第2回中北地域保健医療推進委員会 ・今後の体制整備にむけた協議経過の報告	

○南アルプス市における初期救急医療体制の検討

10月30日	南アルプス市健康医療体制の在り方検討会 ・南アルプスにおける初期救急体制の検討	・南アルプス市における初期救急医療体制確保のための検討を進める。
平成30年 2月5日	第2回南アルプス市健康医療体制の在り方検討会 ・南アルプスにおける初期救急体制の検討	・南アルプス市における初期救急医療体制確保のため、病院を拠点化することについての検討を進める。

山梨県救急医療体制図 (H30. 4. 1現在)

三次救急医療体制

複数の診療科領域にわたる重篤救急患者を24時間体制で受け入れる

(事業主体は県)

救命救急センター
(県立中央病院)

山梨大学医学部附属病院

二次救急医療体制

手術・入院を要する重症患者を休日・夜間に受け入れる

(事業主体は市町村)

交付税措置あり

病院群輪番制 6地区
(参加32病院)

小児病院群輪番制 2地区
(参加7病院)

初期救急医療体制

比較的軽症な救急患者を休日・夜間に診療する

(事業主体は市町村)

交付税措置あり

甲府市医師会救急医療センター
在宅当番医制 9地区

小児初期救急医療センター 2施設

救急告示施設

病院：35 診療所：5 合計：40

救急病院等を定める省令に基づく救急患者受入協力医療機関

歯科救急医療体制

休日・夜間の歯科診療体制

山梨口腔保健センター (休日昼間)

富士・東部口腔保健センター (休日昼間)

甲府市夜間歯科救急センター (準夜)

歯科在宅当番医制 2地区 (休日準夜)

山梨大学医学部附属病院 (深夜)

救急医療情報体制

インターネットを活用した情報システムにより、救急医療機関から情報を収集し、県民、医療機関及び消防本部へ情報の提供を行う

「やまなし医療ネット」
救急医療情報センター

県内の救急医療体制(H30.4.1現在)

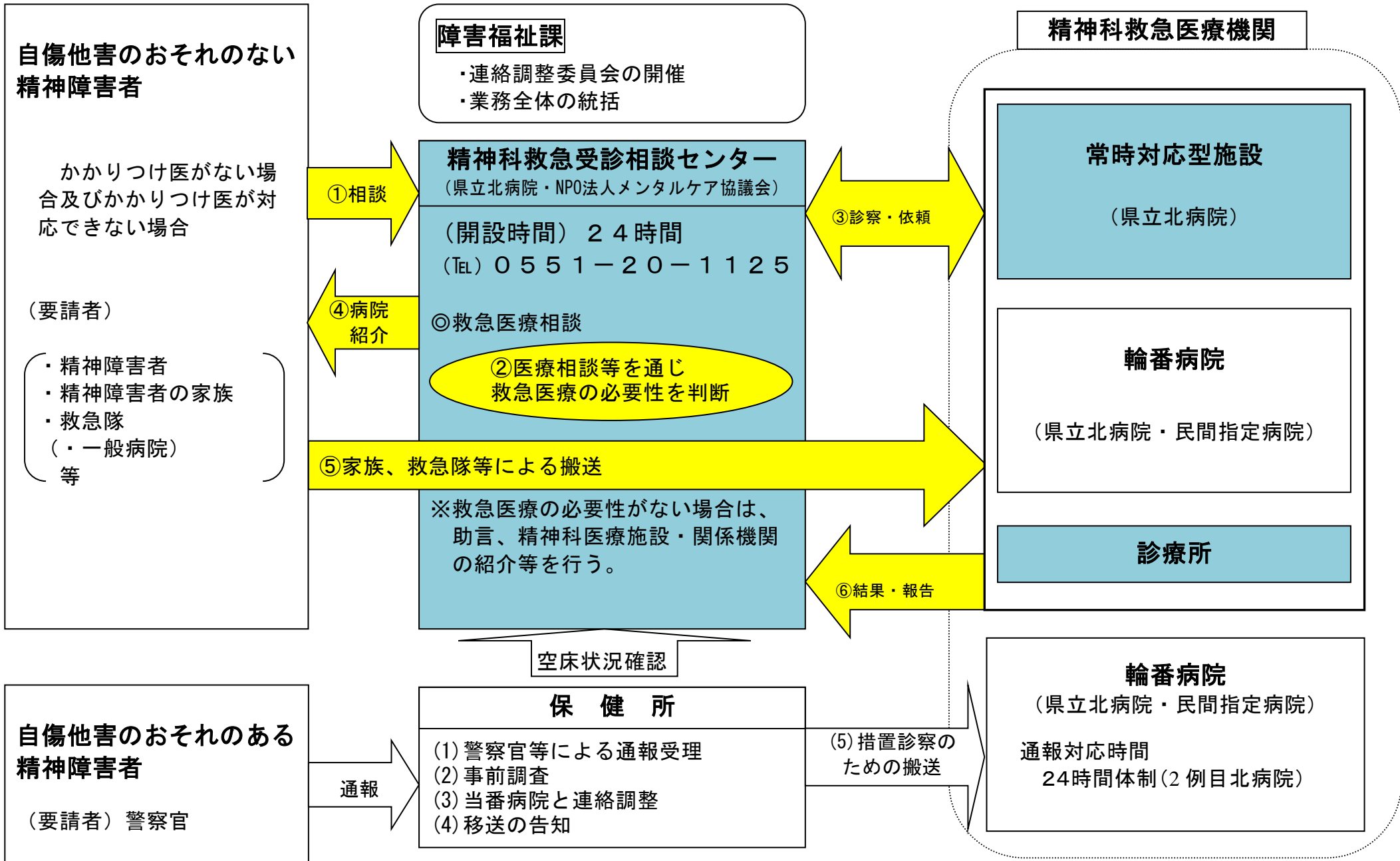
(県医務課)

二次医療圏	保健所	地域保健推進委員	輪番地区	消防本部	医師会	市町村名	初期救急医療体制 (センター方式・在宅当番医制)		二次救急医療体制 (病院群輪番制)	
							休日(昼間)	夜間		
中北	中北	中北	峡中	甲府地区	甲府市	甲府市	7施設/日	甲府市医師会 救急医療センター	休日2施設/日 夜間2施設/日 (参加10施設)	山梨県立中央病院 市立甲府病院 地域医療機能推進機構 山梨病院 甲府共立病院 国立病院機構甲府病院 甲府城南病院 甲府脳神経外科病院 巨摩共立病院 白根徳州会病院 山梨大学医学部附属病院
						甲斐市 (竜王・敷島地区) 中央市 昭和町				
	南アルプス市			南アルプス市	3施設/日	2施設/日	※南アルプス市を除く ※甲府市を除く			
	峡北支所		峡北	峡北	北巨摩	韮崎市 北杜市 甲斐市 (双葉地区)	2施設/日	1施設/日 (月～金曜日)	休日2施設/日 夜間2施設/日 (参加4施設)	韮崎市立病院 恵信韮崎相互病院 塩川病院 甲陽病院
峡東	峡東	峡東	東山梨	東山梨	東山梨	甲州市 山梨市	1施設/日	1施設/日 (月10日前後)	休日1施設/日 夜間2施設/日 (参加5施設)	山梨厚生病院 加納岩総合病院 塩山市民病院 勝沼病院 牧丘病院
			笛吹市	笛吹市	笛吹市	笛吹市	1施設/日	1施設/日	休日1施設/日 夜間1施設/日 (参加3施設)	笛吹中央病院 石和共立病院 一宮温泉病院
峡南	峡南	峡南	峡南	峡南	西八代郡	市川三郷町	2施設/日	(二次病院)	休日1施設/日 (参加5施設) 夜間2施設/日 (参加4施設)	峡南医療センター 市川三郷病院 峡南医療センター 富士川病院 峡南病院 飯富病院 身延山病院
					南巨摩郡	早川町 身延町 南部町 富士川町				
富士東部	富士東部	富士東部	富士東部	大月市	北都留	大月市 小菅村 丹波山村	1施設/日	(二次病院)	休日5施設/日 [東部3, 北麓2] 夜間5施設/日 [東部3, 北麓2] (参加5施設)	大月市立中央病院 上野原市立病院 都留市立病院 富士吉田市立病院 山梨赤十字病院
				上野原市		上野原市				
				都留市	都留	都留市 道志村	1施設/日	(二次病院)		
				富士五湖		富士吉田	富士吉田市 富士河口湖町 忍野村 山中湖村 鳴沢村	1施設/日		
合計			6	10	10	27	19	5+1(センター)	休日12・夜間14 (参加32施設)	

小児救急医療体制	小児初期救急医療体制		小児病院群輪番制	
	甲府地区	富士・東部地区	1施設/日(参加4施設) (休日、夜間、土曜日)	1施設/日(参加3施設) (休日、夜間、土曜日)
	《甲府市医師会救急医療センター内》 小児初期救急医療センター (休日、夜間、土曜日の午後)	《富士北麓総合医療センター内》 小児初期救急医療センター (休日、夜間(19:30～24:00)、土曜日の午後)	県立中央病院 国立病院機構甲府病院 市立甲府病院 山梨厚生病院	富士吉田市立病院 山梨赤十字病院 都留市立病院

三次救急医療体制 (救命救急センター)	全 県	山 梨 県 立 中 央 病 院 常 時 (2 4 時 間) 待 機 体 制 ・ オ ン コ ー ル 体 制
------------------------	-----	--

山梨県精神科救急医療体制



山梨県及び甲府市の夜間歯科救急実績

甲府市歯科医師会会員年齢別一覧

甲府市歯科医師会

県内の休日及び夜間の歯科救急医療体制の現状

- ・ 休日の昼間（AM10時～PM5時）
65歳以下全員参画輪番制
国中地域 ⇒ 山梨口腔保健センターにて（甲府市歯科医師会会員も担当）
郡内地域 ⇒ 富士・東部口腔保健センターにて（郡内と本年度から峡東地区）
- ・ 休日夜間（PM5時～PM11時・在宅当番医制～開業医による輪番制）
甲府市を除いた国中地域（峡東、峡南、中巨摩、北巨摩）で1医療機関
郡内地域（南都留、北都留）で1医療機関
- ・ 甲府市歯科医師会による365日の夜間歯科救急医療体制
会員の手挙げ方式
 - ①平成10年から休日夜間歯科救急医療開始
 - ②平成16年からは、365日の診療体制に拡大
 - ③平成26年9月からは口腔外科を中心とした、1.5次救急体制を確立を経て今日に至っている。

この間、平成26年4月には、甲府市地域医療センターが新設され、医科（甲府市医師会）、歯科（甲府市歯科医師会）、薬局（甲府市薬剤師会）がここを拠点にして、患者の身近で、またわかりやすい定点の施設として救急医療を実施している。

また、歯科救急において、上記のとおり休日・夜間の365日診療を、また1.5次歯科救急診療も実施するなど、全国にも類を見ない歯科救急医療体制として評価されている。

* 甲府市夜間歯科救急センター診療時間

- ・ 月曜日～土曜日 午後7時 ～ 午後11時
- ・ 休祝日 午後5時 ～ 午後11時

* 来院患者の居住地域別内訳

甲府市夜間歯科救急センターでは、平成29年度実績で、1,226人を診療しており

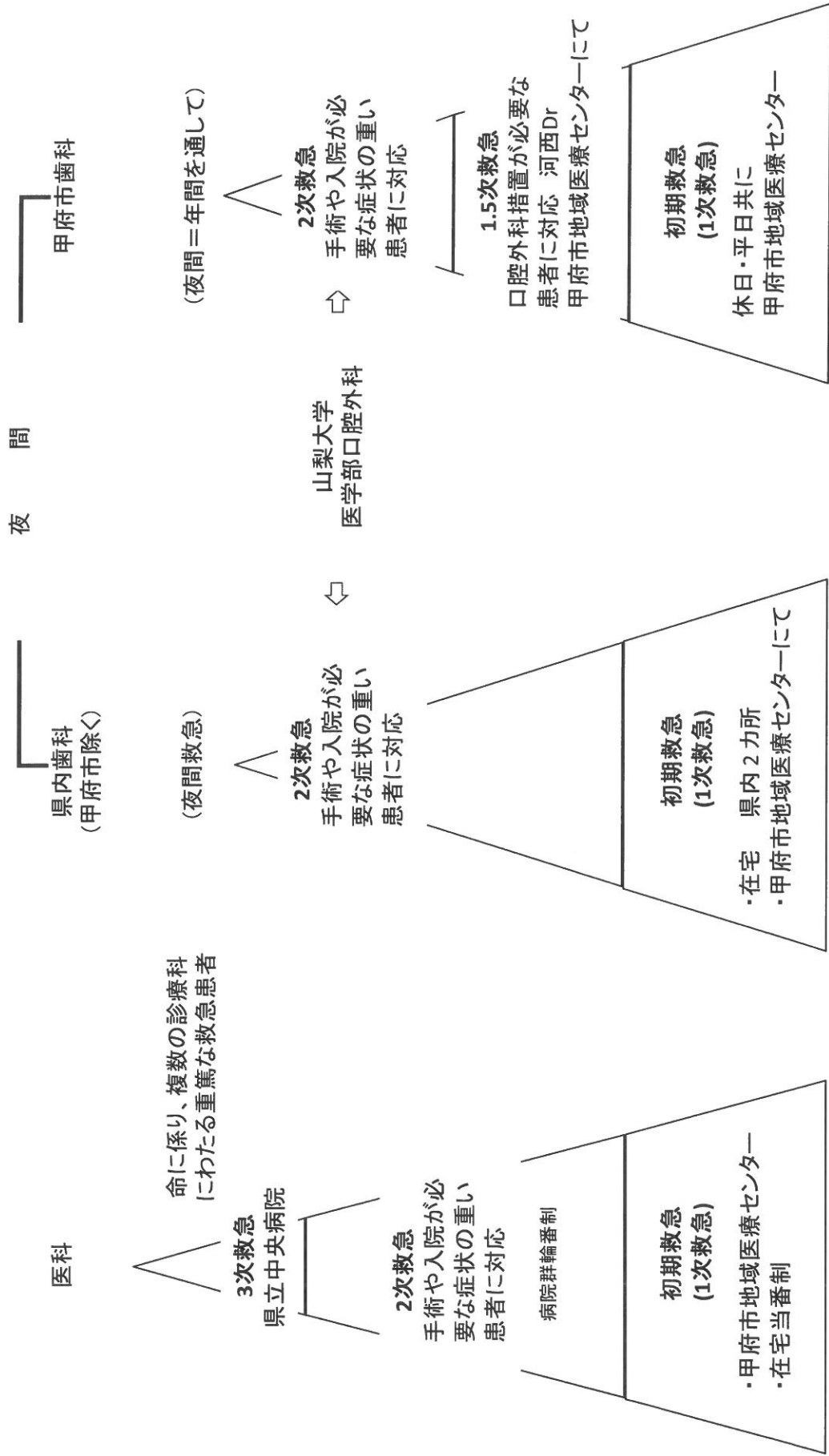
甲府市	524人	
中巨摩地域	378人	702人
峡東地域	177人	
峡北地域	66人	
峡南地域	39人	
郡内地域	20人	
県外	22人	

また、29年度において、1.5次救急対応は20件に及んでいる。

以上のとおり、利用者の57%は市外の利用者であり、最近の市外の利用者の割合はいずれの年においても50%後半を占めている。

（26年度59%、27年度56%、28年度58%）

山梨県の救急医療体制と役割

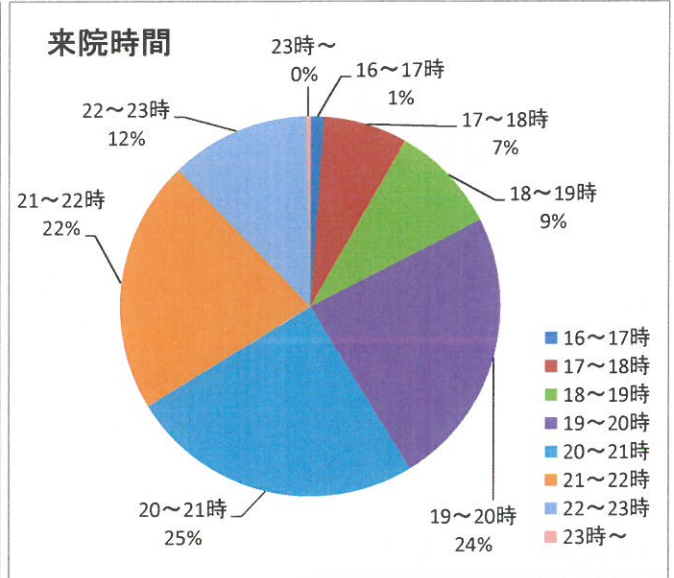
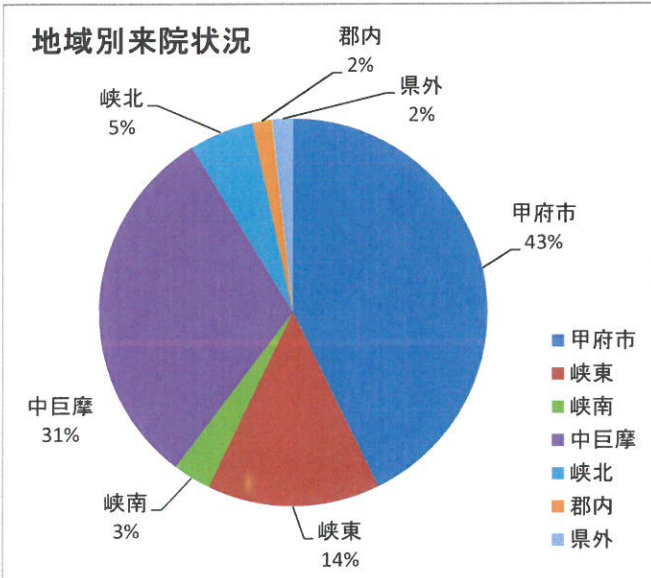


平成29年度 1.5次救急対応件数 29件
内、甲府市内 9件、市外 20件

甲府市夜間歯科救急実績報告(地域別来院患者数)

平成29年度

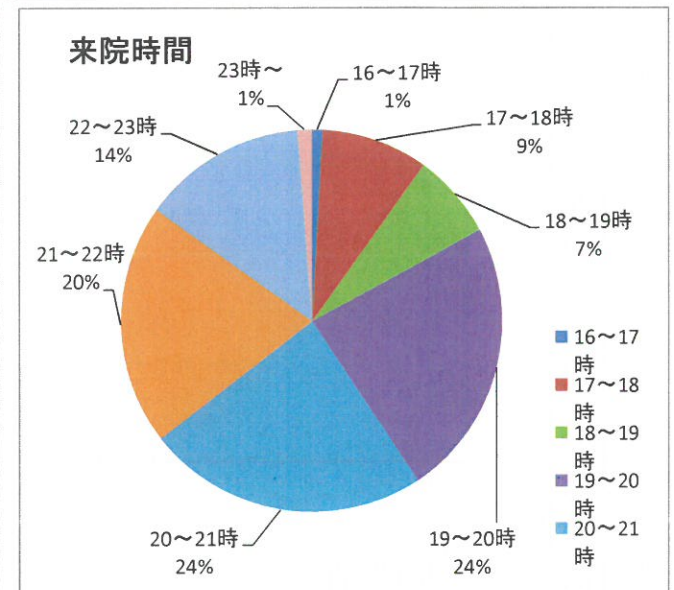
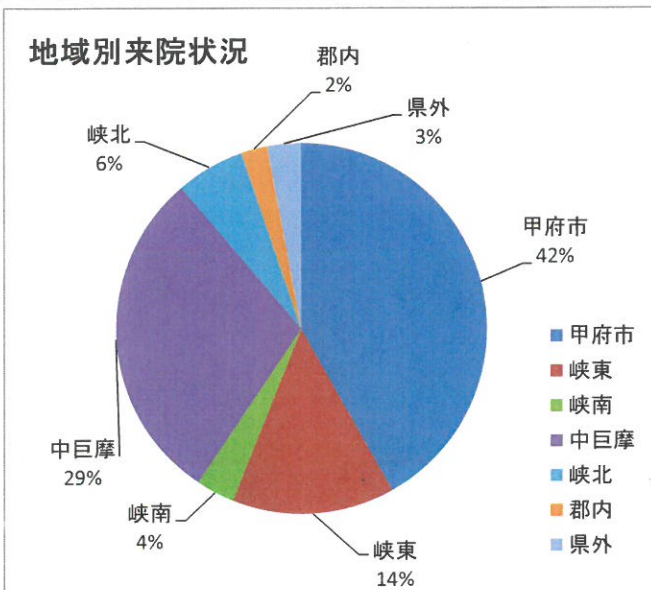
	甲府市	峡東	峡南	中巨摩	峡北	郡内	県外	合計	平日平均	休日平均	全日平均
4月(30日)	44	18	2	39	4	1	2	110	3.13	5.83	3.67
5月(31日)	47	22	4	28	9	3	2	115	3.04	6.00	3.71
6月(30日)	45	8	2	32	3	2	2	94	2.92	4.50	3.13
7月(31日)	28	13	1	37	2	1	1	83	2.52	3.33	2.68
8月(31日)	32	13	6	26	13	2	4	96	2.77	4.80	3.10
9月(30日)	59	11	6	36	7	4	1	124	3.50	6.67	4.13
10月(31日)	45	15	2	32	4	1	0	99	2.68	5.33	3.19
11月(30日)	42	13	3	30	1	0	1	90	2.42	5.33	3.00
12月(31日)	56	19	2	42	2	1	3	125	2.83	7.50	4.03
1月(31日)	53	18	5	19	5	2	3	105	2.35	6.38	3.39
2月(28日)	38	9	5	23	7	1	1	84	2.30	6.20	3.00
3月(31日)	35	18	1	34	9	2	2	101	3.04	4.40	3.23
合計(365日)	524	177	39	378	66	20	22	1,226	2.79	5.52	3.36



平成30年度

平成30年12月31日現在

	甲府市	峡東	峡南	中巨摩	峡北	郡内	県外	合計	平日平均	休日平均	全日平均
4月(30日)	42	11	4	26	4	3	3	93	2.42	5.83	3.10
5月(31日)	45	15	3	34	7	5	6	115	2.50	7.86	3.71
6月(30日)	41	10	4	36	10	0	3	104	3.00	6.50	3.47
7月(31日)	36	13	3	22	3	2	1	80	2.32	3.67	2.58
8月(31日)	51	26	2	35	8	2	7	131	3.88	6.00	4.23
9月(30日)	37	13	2	32	7	4	0	95	2.74	4.57	3.17
10月(31日)	42	13	1	21	6	3	0	86	2.31	5.20	2.77
11月(30日)	38	13	4	26	6	1	2	90	2.63	4.50	3.00
12月(31日)	50	16	8	35	4	1	5	119	2.26	8.38	3.84
合計(275日)	382	130	31	267	55	21	27	913	2.67	5.83	3.32



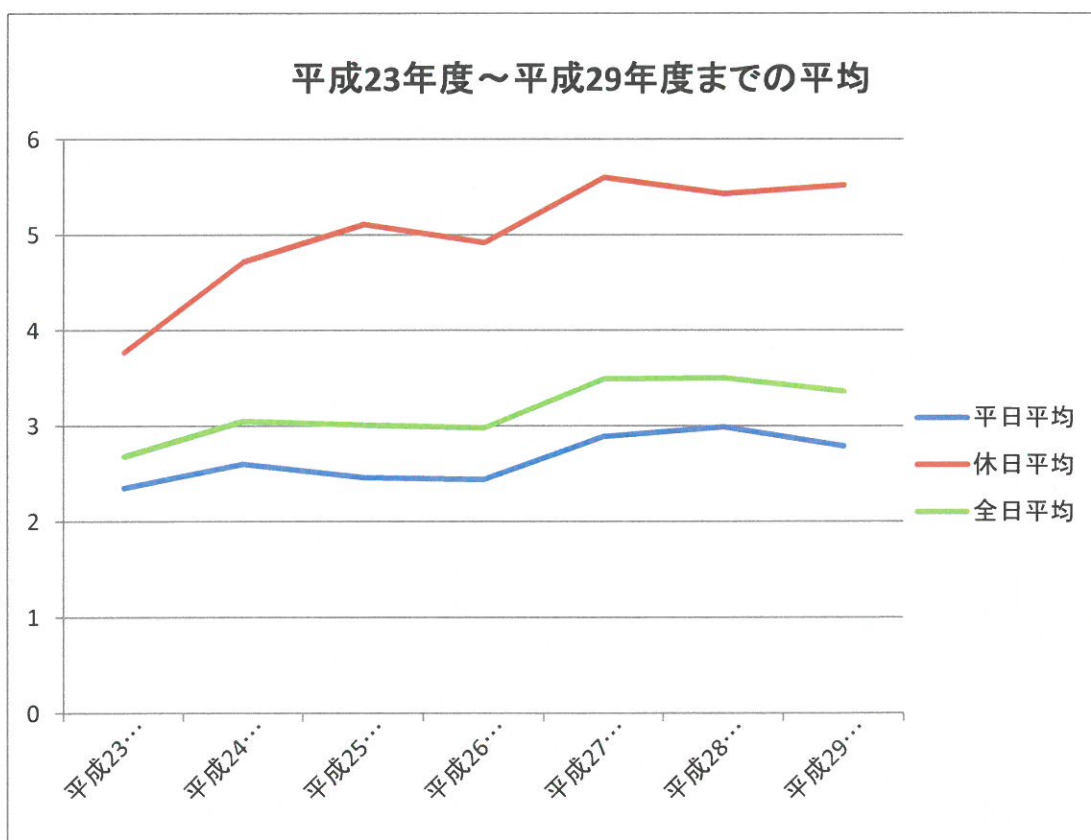
甲府市夜間歯科救急実績報告

年度別平均数

H30.12月31日現在

	平日平均	休日平均	全日平均
平成23年度	2.35	3.77	2.68
平成24年度	2.60	4.72	3.05
平成25年度	2.46	5.11	3.01
平成26年度	2.44	4.92	2.98
平成27年度	2.89	5.60	3.49
平成28年度	2.99	5.43	3.50
平成29年度	2.79	5.52	3.36
平成30年度	2.67	5.83	3.32

12/31現在



H.30年度 河西Dr. 夜間歯科救急依頼 報告書

(H. 30. 4. 1 ~ H. 30. 12. 31現在)

日付	カルテNo	時間	内容	診察	TELのみ	紹介状依頼先
4月6日	7637	20:12	顎関節脱臼 顎が外れた	○		
4月19日	7663	22:30	歯牙脱落、口唇裂傷 転倒して歯が抜けた 再植、縫合	○		主治医
4月30日	7699	18:35	歯牙脱落、転倒して歯が抜けた再植不可		○	主治医
5月9日	7759	21:30	後出血 抜歯後出血が止まらない	○		天野歯科
5月12日	7765	20:00	歯牙脱落、歯牙脱臼 階段から落ちて歯が抜けた。	○		主治医
5月19日	7782	23:34	右側顎関節脱臼 大きい口を開けてお寿司を食べたら外れた	○		
6月5日	7832	22:22	体育館で転倒下口唇裂傷 出血止まり縫合必要性なし	○		小池和人
6月6日	7834	22:38	外傷性亜脱臼 お風呂場で転倒前歯をぶつけた 様子を見る	○		原 俊
7月12日	7925	21:50	上唇裂傷 駅の階段で転倒上唇ぶつけて出血8糸縫合	○		小田原謙介
7月16日	7943	21:55	抜歯後出血 夕方から出血が止まらない4糸縫合	○		志村隆司
9月3日	8102	22:00	抜歯後出血 勝沼病院TEL 4糸縫合	○		鈴木正之
9月27日	8170	19:30	右下顎骨周囲炎 投薬変更	○		石川真也
9月28日	8173	21:10	両側顎関節脱臼 くしゃみしたら顎が外れた	○		小川羊一
10月21日	8230	18:00	下唇裂傷 歯根ハセツ 縫合6針 EXT (甲府市)	○		宅間俊一
11月11日	8256	21:00	抜歯後出血が止まらない 縫合6針 (昭和町)		○	小川羊一
12月23日	8398	22:30	両側顎関節脱臼 あくびをして顎が外れた (昭和町)	○		河住 信
依頼回数				14	2	

H.29年度 河西Dr. 夜間歯科救急依頼 報告書

(H. 29. 4. 1 ~ H. 30. 3. 31)

日付	カルテNo	時間	内容	診察	TELのみ	紹介状依頼先
4月27日	6584	22:20	歯牙脱臼 転倒して前歯がめり込んだ		○	主治医
5月11日	6656	19:25	舌裂傷 ブラコが口に当たり舌を切る4針縫合	○		県立中央病院口腔外科
5月11日	6657	19:48	下顎歯肉裂傷 遊具から転倒12針縫合	○		主治医
6月1日	6718	22:10	舌裂傷 歯ブラシをくわえて転倒	○		山梨厚生病院口腔外科
6月22日	6780	19:40	外傷性歯牙亜脱臼サッカーの試合中相手の足が顔に当たる	○		県立中央病院口腔外科
6月25日	6790	20:00	顎関節脱臼 非観血的整復術	○		無
7月21日	6861	20:19	外傷性歯牙打撲 お風呂場で転倒して前歯が歯肉に入り込む		○	主治医
8月6日	6895	20:28	軟口蓋裂傷 100均で転倒、商品のフックが口蓋に刺さる	○		無
9月23日	7051	17:28	外傷性歯牙脱臼 ホッケーのスティックが歯に当たり折れた	○		主治医
10月1日	7082	19:27	下顎骨折疑い サッカーボールが下顎に当たり口が開かない	○		経過観察
10月25日	7150	20:10	口唇裂傷 空手をして口の中を切った(4針縫合)	○		山の手歯科
11月6日	7188	21:00	抜歯後出血 縫合3針	○		山梨医科大学口腔外科
12月5日	7262	19:08	舌小帯裂傷 縫合の必要性を電話で確認 SPのみ		○	
12月19日	7299	19:45	歯槽骨骨折、歯冠破折 サッカーの練習中転倒ゴールに顔強打	○		篠原歯科医院
12月24日	7314	18:12	習慣性顎関節症 非観血的整復術	○		
1月18日	7425	22:25	下口唇部裂傷 家のタンスに顔をぶつけ口を切る 2針縫合	○		いつむら歯科クリニック
1月19日	7429	22:27	左上顎歯肉裂傷 家の階段から落ちた SP	○		
2月6日	7467	19:50	歯牙脱臼 歯間部裂傷 園内で転倒床に倒れた	○		主治医
2月17日	7504	19:25	左顎関節骨折 シャッターに挟まれ顎を打撲	○		県立中央病院口腔外科
2月18日	7508	21:25	歯牙打撲 ホテルの風呂場で転倒		○	主治医
依頼回数				16	4	

H.28年度 河西Dr. 夜間歯科救急依頼 報告書

(H. 28. 4. 1 ~ H. 29. 3. 31)

日付	カルテNo	時間	内容	診察	TELのみ	紹介状依頼先
5月3日	5419	18:08	一宮温泉病院より依頼、左側整復術 (精神的疾患あり)	○		県立北病院
6月12日	5566	19:45	歯冠ハセツ 出血止まらず、コーパック止血	○		主治医
6月12日	5569	20:40	歯ブラシで口蓋裂傷、号泣の為縫合できず中病へTEL	○		県立中央病院口腔外科
6月22日	5590	22:20	バスケの練習中下口唇裂傷縫合の指示頂く		○	主治医
6月28日	5611	19:26	転倒により口腔内裂傷 7針縫合	○		市立甲府病院口腔外科
7月11日	5655	19:25	口蓋部裂傷、電話で指示頂く(SPのみ)		○	無
7月17日	5676	19:30	口腔内クインケの浮腫(診察中症状が軽くなる)	○		無
7月17日	5678	19:40	抜歯後感染	○		無(厚生病院受診中)
9月14日	5873	21:45	口腔内からの出血、発熱あり右下6Per歯冠破折	○		県立中央病院口腔外科
10月15日	5994	19:50	外傷性歯牙ハセツ、歯肉裂傷 縫合3針	○		岡部歯科
10月21日	6007	20:25	右顎関節脱臼 非観血的整復術	○		県立中央病院口腔外科
10月21日	6008	21:45	舌にピアスが入って取れない、市立甲府へ内視鏡依頼	○		市立甲府病院口腔外科
12月3日	6136	20:00	蜂窩織炎のため電話で指示頂く		○	県立中央病院口腔外科
1月28日	6333	19:35	口唇裂傷 ベビーカーから転倒、縫合必要なし	○		無
2月14日	4868	19:50	右顎関節脱臼 非観血的整復術	○		無
2月21日	6389	22:40	口腔内裂傷 歯肉がきれてる 縫合なし	○		無
3月21日	6477	22:05	歯石除去後出血(血友病有り)	○		市立甲府病院口腔外科
依頼回数				14	3	

平成29年度 休日夜間歯科救急医療事業実績

実施時間	PM5～11時			PM5～11時		月計	累計
	峡南・峡北 中巨摩	峡東	富士北麓東部	甲府市歯科医師会			
4月(6日)	2(0.67/日)	5(1.25/日)	2(0.33/日)	35(5.83/日)	44(7.33/日)	44	
5月(7日)	12(2/日)	0(0/日)	8(1.14/日)	42(7.0/日)	62(8.86/日)	106	
6月(4日)	2(0.7/日)	0(0/日)	2(0.5/日)	18(4.5/日)	22(5.5/日)	128	
7月(6日)	4(1/日)	1(0.33/日)	4(0.67/日)	20(3.33/日)	29(4.83/日)	157	
8月(5日)	3(1.5/日)	1(0.33/日)	3(0.6/日)	24(4.8/日)	31(6.2/日)	188	
9月(6日)	1(0.25/日)	1(0.5/日)	1(0.17/日)	40(6.67/日)	43(7.17/日)	231	
10月(6日)	1(0.33/日)	5(1.67/日)	2(0.33/日)	32(5.33/日)	40(6.67/日)	271	
11月(6日)	5(1.3/日)	4(2/日)	1(0.17/日)	32(5.33/日)	42(7/日)	313	
12月(8日)	5(1/日)	2(0.67/日)	7(0.88/日)	60(7.5/日)	74(9.38/日)	387	
1月(8日)	0(0/日)	5(1.0/日)	0(0/日)	51(6.38/日)	56(7.0/日)	443	
2月(5日)	0(0/日)	0(0/日)	4(0.8/日)	31(6.2/日)	35(7.0/日)	478	
3月(5日)	1(0.5/日)	2(0.67/日)	3(0.6/日)	22(4.4/日)	28(5.6/日)	506	
	(40日実施)	(32日実施)	(72日実施)	(72日実施)			
合計(72日)	36(0.9/日)	26(0.81/日)	37(0.51/日)	407(5.65/日)	506(7.03/日)		

会員年齢別人数表

